

第一一節ノ者（二三名）ハ復職絶対不能
第二一節ノ者ハ会社ニ於テ他ニ就職ノ方ヲトルコ
ト其間生活上ノ不安アル者ニハ個人トシテ救済ノ
補助ヲ與フ

第三、幾余ノ十二三名ノ者ハ一時解雇スルモ作業開
始後一般職工ノ鎮靜ヲ待テ徐々ニ復職セシムルコ
ト此ノ場合モ復職迄ノ間ハ多少ノ生活補助ヲ與フ
ルコト

以上何レノ場合モ從來ノ退職手當ハ一様ニ支給スル
ト述べ次テ他ノ要求条項ニ接リ或ハ訂正スヘキモノ
アルモ大御会ハ承認差支ナキ旨ヲ答ヘタルカ別室ニ
居リタル松尾社長ノ意見ヲ徴シタル結果他ノ重役ノ

意見ヲ取リ纏メル必要アリトシ引續キ交渉ヲ継続ス
ルコトヲ約シテ主ク別レタリ

2. 第三回目ノ會見（十六日）

社長ト爭議団代表者七名會見シ社長ヨリ幾事トノ
會見状況ヲ傳ヘタルニ代表者ハ一般重役トノ會見
解決方ヲ懇請シ社長ノ承諾ヲ得タリ

3. 第四回目ノ會見（十七日）

社長宅ニ於テ山口重役ト爭議団代表者熊本以下六
名會見シ爭議團側ハ復職不可能ノ者ニ三名ヲ除キ
其ノ他ハ全部作業開始ト今時ニ復職セシメラレタ
シト交渉シ山口重役ハ社長ノ言明通りヲ固執シテ
譲ラズ更ニ會見ヲ約シテ別ル